

令和3年度「いじめ防止シンポジウム」教育長あいさつ

令和3年8月30日（月）午後2時30分

さいたま市立教育研究所 研修ホール

皆様、こんにちは。

ただ今、御紹介をいただきました、さいたま市教育委員会教育長の細田でございます。

令和3年度「いじめ防止シンポジウム」が、市内の小・中・高等・中等教育・特別支援学校の代表児童生徒、保護者、教職員、地域の関係機関・関係団体の皆様にお集まりいただき、オンラインで開催できますことに心より感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症予防のために新しい生活様式での学校生活を余儀なくされ、昨年度の「いじめ防止シンポジウム」は、Web上での動画配信という形で行われました。一方で、社会のICT化は急激に進み、今回のような双方向のオンライン形式でのシンポジウムも各地で開催されるようになっております。そのおかげで、未だに新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中でも、今年度は保護者の皆様、地域の皆様とともに、いじめ防止のための取組について意見を交わすことができることを大変うれしく思っております。

学校は、全ての子ども達が、心地よく過ごせる場所でなければなりません。しかし、本当に残念なことではありますが、現在、学校では、いじめの問題で悩み苦しんでいる子ども達があります。その子ども達の苦しみを解決していくには、学校とともに、保護者の皆様、地域の皆様も含めたすべての人たちが協力して、心地よく過ごせる場所を創っていくことが大変重要です。昨年の12月に私と中学校、高等学校の代表生徒達とで実施したスクールミーティングでは、「いじめを生み出す空気はなくすことができる」という話を聞きました。それを踏まえて、今回のシンポジウムでは、「いじめを許さない雰囲気づくり」について、パネル・ディスカッションを行います。各学校で参加されている皆様にも御意見をいただきながら、地域と一丸となって何ができるかを考えていきますので、御協力いただければと思います。

結びに、このいじめ防止シンポジウムは、児童生徒の皆さんと私たち大人が、いじめの問題について考える大切な機会です。ぜひ、本日のシンポジウムの成果をそれぞれの立場で広め、具体的な実践につなげてください。そして、さいたま市の子どもたちが安心してより輝きを増すことを願いまして、あいさつといたします。

本日はどうぞよろしくお願いたします。